

環境省エコチル調査のお知らせ —お子さまの健やかな成長のために—



自治医科大学とちぎ子ども医療センター長
桃井真里子

市民の皆さまによりお知らせです。「エコチル調査」は、環境省が、日本の将来のためには子どもの健全な成長発達が最も大事だ、として、「子どもの成長・発達と環境」について全国展開する調査研究のことで、子どもの成長・発達にどんな環境が良いのか、何が悪いのかは、実はあまりよくわかっていません。長い年月にわたる国家的研究をすることで、子ども達にとって良い環境を作りましょう、という、とても大事な研究なのです。

自治医科大学では全国に先駆けて、今年度からこの研究を開始することになりました。附属病院産科、木村クリニック、樹レディースクリニックで参加者を募ります。日本の子ども達にとってとても重要な研究ですので、市民の方々全員にご理解いただき、大勢のご家族が参加して下さることがとても重要です。ちょうど、世界的にもこのような研究が注目されていて、ニューヨーク市でも、準備が開始されたところなのです。調査研究は、妊娠が分かった時から産科担当医師とともに母体の健康を見守ることから開始されます。

もちろん、産科や母子健康手帳発行の時に、内容を十分に御説明して参加にご了解いただいた方々が対象ですが、ぜひ、これから妊娠出産されるご家庭全部にご参加いただきたいと願っています。無事出産後は、今度は小児科専門医を中心とする研究グループがお子さんを12歳になるまで、定期的に成長・発達について調査をさせていただき、育児についてのご意見を伺い、専門医とご両親が一緒になって子どもの成長・発達と見守ります。この間に得られた調査票のデータは、全国で6万人の子ども達と環境のデータとして解析されて、食べ物、環境、TV、その他いろいろな育児環境の中で、何が良くて何が悪いのかを見つけ出していくこととなります。もちろん、すぐには答はできません。全国調査に下野市が参加して、日本の子どもより良い成育環境作りに役立つんだ、というご理解をいただきたいと願っています。

参加される皆さんにさせていただくのは、調査票への記入になります。もちろん、参加していただくからには、小児科医専門医から育児に役立つ様々な情報を定期的にお送りして、安心の育児に役立てていただきたいと思っています。産科医、小児科医、小児神経科専門医、看護師、臨床心理士、環境医学研究者がこの研究に参加しています。このような研究者集団と皆さんが一緒になって、子どもの将来のために、大きな貢献をしようというこの調査研究にぜひご参加ください。詳しくは、市の広報などでこれから度々お知らせしますので、ぜひ、ご注目ください。

ヘルシースタート教室のお知らせ



育児や家事に忙しい毎日…。お元気に過ごしていますか？
お子さんの離乳食が本格的に始まるこの時期に併せて、自分の生活や食事を考えてみませんか？
おいしい大人向けの食事、離乳食に早変わり…。そんな方法をお伝えします!!
ぜひ、お子さんと一緒にご参加ください。

開催日	11月18日(水) 午前10時~11時30分(受付 午前9時45分~)
場所	ゆうゆう館
対象者	平成21年4月・5月生まれのお子さんがある方(お子さんと一緒にご参加ください)
定員	約20組 事前に申し込みください。
申込締切	11月11日(水)
持ち物	米1合
内容	食事バランスガイドを使って自分と家族の食事のチェック バランスのよいお弁当の試食 大人の食事から離乳食への取り分けの工夫



~参加される方へお願い~

インフルエンザのまん延を防ぐために

教室内での感染を防ぐために、参加される方で発熱などの体調不良の方は、参加を控えてください。また、家族でインフルエンザにかかっている方がいる場合は、なるべく参加を控えてください。インフルエンザの感染の拡大を防ぐためにご協力をお願いします。